

平成30年(2018年)6月8日(金曜日)

駅南口東街区 再開発で勉強会

GW三島



グラウンドワーク三島が再開発反対を訴えた市民勉強会。三島市社会福祉会館

NPO法人グラウンドワーク三島は6日夜、三島市が推進する三島駅南口東街区の再開発事業について反対、中止の考えを訴える市民勉強会を市社会福祉会館で開いた。市民約20人が参加した。

渡辺豊博専務理事は220億円の及ぶ総事業費は財政破綻を招くと主張。富士山や伊豆半島の結節点である三島駅前は公益性があ

り、「県と一緒に事業をやれるはず。市民負担も和らぐ」と持論を述べ、事業費120億円の対案を示した。

情報公開や市民との合意形成など市の推進手法にも疑問を呈し、近く事業中止を求める意見書を豊岡武士市長に提出する考えを明らかにした。

同事業は公募でミサワホームを中心とする共同企業体(JV)が最優秀事業提案者に出された。1・3畧の土地に高層マンションや商業棟、駐車場棟を整備する方向で協議が進んでいる。